

／マンガピットで読めます／

これも学習マンガだ! 大人も学べるマンガ入門

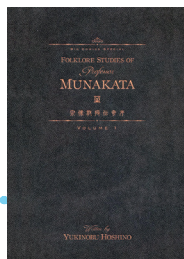
第21回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。

ジャンル：歴史

『宗像教授伝奇考』

著者：星野之宣
出版社：小学館



企画監修：山内康裕
(マンガナイト代表・「これも学習マンガだ!」事務局長)
構成：松尾奈々絵(マンガナイト理事)

子供の頃には知的好奇心があったはずなのに、大人になつたらいつの間にか感じなくなっているという人は多いでしょうか。それは年を重ねて知らないことが減ったり、よくわからなくても知っているふりをしたり、仕事や家庭で忙しい毎日を過ごしたりするうちに、ものごとに対して興味がなくなか湧かなくなつていったのかもしれない。

今回はそんな日々の中でも「何かにワクワクしたい」「わからない

ことを深掘りして探求したい」と思っている人におすすめの、大人の知的好奇心を刺激するマンガ『宗像教授伝奇考』をご紹介します。

本作は『ヤマトイカ』や『2001夜物語』などを描いたSFマンガ家の星野之宣氏による作品で、東亜文化大学の民俗学の教授・宗像伝奇(むなかたただくす)が、日本各地に伝わる伝説や神話を取材し、民俗学の知識と想像力を駆使して、解き明かしていく物語です。

『宗像教授伝奇考』は1994年

に連載が始まった作品ですが、現在「ビッグコミック」で、十三年ぶりのシリーズ最新作『宗像教授世界篇』を連載しています。

羽衣伝説や浦島伝説、「遠野物語」「日本書紀」などの知らない説話が飛び出たり、「将門と孫悟空」「平家と河童と宮殿」「鞍馬天狗と義経と土方歳三」など、一見つながらないようなものが見事に結びつけられたりと、「描かれていることは全て本当なのでは?」と読み手に思わせるほど、作品に厚みと説得力があり、民俗学とエンターテインメントのバランスが絶妙です。読めばその伝説や歴史をさらに知りたくなるでしょう。

好奇心が刺激されたら、実際に自分の住んでいる地域で語り継がれている物語について、現地に行つて調べてみてはいかがでしょうか。あなたのいるすぐ近くの場所で、面白い新発見があるかもしれませんよ。



マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。名作から近年のおすすめマンガまで約7000冊をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?



これも学習マンガだ!
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

